

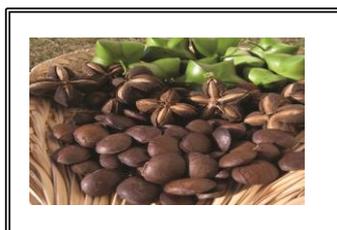
ペルー国 農家と協業による サチャインチ加工をビジネス化

～千葉県松戸市企業 5年間の奮闘による成果発現～

国際協力機構(JICA)は、「中小企業海外展開支援事業～基礎調査～」においてアルコイリスカンパニー株式会社(千葉県松戸市、大橋 則久 代表取締役)が提案する「植物性高たんぱくミルクの製造開発とフェアトレードバリューチェーン構築に係る案件化調査(ペルー国)」を採択しました。

ペルー統計局によると、ペルーにおける都市部の貧困率は、2001年の42%から2010年には19.1%まで改善したが、アマゾンの熱帯雨林地帯では37.3%、アンデス山岳地帯に至っては49.1%と依然高い割合で貧困者層が残されています。

アルコイリスカンパニー(株)は、これまでJICA草の根技術協力事業により貧困地域であるウカヤリ州農村部で現地農家と協働してサチャインチ(インカグリーンナッツ)の栽培やオイル製造等を行ってきました。この取組みにより、農家の収入は向上し、また農家の組織化が進みました。また、同社が製造するサチャインチオイル等は、現地および日本にて健康食品として販売されており、多くのメディアに取上げられるなど販路を伸ばしています。



サチャインチ

農家と協働でのサ
チャインチの加工

本調査では、サチャインチオイルの製造過程に発生する残渣を活用した粉乳加工の可能性や流通経路、農家等との協業でのビジネス展開へ向けた調査を行います。

なお、本調査は、我が国の中小企業を対象とした「基礎調査」(注)として実施され、今後の契約交渉を経て契約に至ったものから、順次調査を実施します。

(注)基礎調査は、優れた製品や技術力を有する中小企業が、途上国に進出することによる開発課題解決の可能性及びODA事業との連携可能性を検討するためのもの。企業は、検討に必要な基礎情報の収集と海外展開事業計画の策定を行う。2017年度第1回は今年3月に公示を行い、13件が採択。

参考:(プレスリリース)基礎調査2017年度第1回公示の採択結果について

https://www.jica.go.jp/announce/notice/fs/ku57pq00001ynho4-att/fs_170308_result.pdf

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 東京 市民参加協力第一課 担当: 千葉 理恵

TEL: 03-3485-7680 e-mail: Chiba.Rie.2@jica.go.jp

PRESS RELEASE



独立行政法人国際協力機構
東京国際センター
2017年7月7日
